

「広島県地球温暖化対策実行計画」の平成 29 年度実績調査結果について

1 趣旨

県の事務・事業から排出される温室効果ガスを抑制するため、「第4期広島県地球温暖化対策実行計画」（平成29～32年度）に基づき、平成29年度において省エネルギー・省資源に取り組んだ結果について、次のとおりとりまとめた。

2 温室効果ガス排出量について

(1) 県の事務・事業全体（※削減目標の対象：県民生活の安全等に係る事業を除く事業）

- 平成29年度の温室効果ガス排出量は39,303 tCO₂と、基準年度比で7.4%の削減となったことから、広島県地球温暖化対策実行計画の目標（年平均1%以上の削減）を達成した。

項 目	単 位	基準年度 (H23年度)	前年度 (H28年度)	H29年度		目標 (H32年度) 〔基準年度(H23) に対する増減率〕	
				前年度比	基準年比		
温室効果ガス排出量	tCO ₂	42,433	38,909	39,303	101.0%	92.6% (-7.4%)	38,614 (-9%)

(2) 項目別

- 平成29年度は「自動車の走行」以外の全ての項目で、排出量が前年度と比較して上昇した。これは、気象要因（厳冬）により、燃料の使用が増加していたためである。
(日平均気温:H28年12月8.9℃ H29年12月5.8℃)

項 目	単 位	基準年度 (H23年度)	前年度 (H28年度)	H29年度	H29年度		
					構成比	前年度比	基準 年度比
電気の使用	tCO ₂	33,489	30,919	30,929	78.7%	100.0%	92.4%
上水道の使用	tCO ₂	361	303	312	0.8%	103.0%	86.4%
燃料の燃焼	tCO ₂	7,321	6,540	6,971	17.7%	106.6%	95.2%
自動車の走行	tCO ₂	1,262	1,147	1,090	2.8%	95.0%	86.4%
合 計	tCO ₂	42,433	38,909	39,303	100.0%	101.0%	92.6%

3 今後の取組

第4期広島県地球温暖化対策実行計画の目標が達成できるよう、「重点取組項目」のハード対策とソフト対策を着実に実行するために、積み上げ方式による目論見の実施状況の点検をしながら推進していく。